

「ASRL」最優秀賞

地域の魅力向上へ 高校生がビジネスプラン

指導者派遣で部活動支援



最優秀賞に輝いた「ASRL」の葛島さん（中央）、本多さん（右）、山口さん
＝長崎市立山1丁目、長崎歴史文化博物館

地域の魅力向上や課題解決のためのビジネスプランを考える「高校生アントレプレナーシップゼミ」の最終発表会が25日、長崎市内

であった。県内10校の14人が1〜4人の計5チームに分かれて練ったプランを起業家らが審査。指導者の派遣などで中学校の部活動を

支援するプランを発表したチーム「ASRL（アスラル）」が最優秀賞に選ばれた。

起業家精神（アントレプレナーシップ）を持つ人材

を育てようと県教委が開き4年目。半年間実施していたプログラムを今回から2カ月の短期集中型にし、6月下旬から県教委高校教育課や県内の事業者による研修などを受講。チームごとにプランを練り上げ、発表した。

アスラルのメンバーは県立長崎南高3年の葛島蓮さん（17）、県立島原翔南高3年の本多司さん（17）、県立西陵高2年の山口愛里さん（16）。教職員の負担軽減や生徒の競技力向上などをビジョンに据え、「中学部活動指導代行！〜夏休みの部活は我々にお任せ〜」と題して発表。ウェブサイトなどで高齢者や大学生、高校生のスポーツ経験者を募り指導者として派遣。目的に合わせた練習メニューを提供することなどをプランに盛り込んだ。

審査委員長の前川謙介教育長から最優秀賞の賞状を受け取った葛島さんは「発表だけで終わらず、今後自分たちでやっていきたい」と事業化へ意欲を語った。優秀賞を受けた他の4チームを含め今後、学生向けのビジネスプランコンテストなどにもエントリーする。

（柴崎優衣）

優秀賞は次の通り。

【VERMIN】川原陽翔（諫早）小柳津瑛太（佐世保南）吉岡玲奈（松浦）大下田愛梨（上五島）

【ハイスクールナビゲーター】田嶋徠流（佐世保西）白石美唯菜（諫早）野田暉暉（五島南）柳合威吹（島原翔南）

【チノラブ】苑田桃子（口加）金子望乃（佐世保西）

【KAWARA】前川兼継（佐世保南）